

# アカデミックミネ特別授業 ～東日本大震災から2年～

3月12日(火) 午後1時～4時 224教室 ※申込不要・部分参加や途中入退室OK

3.11…。あの日から2年が経ちました。今年度最後の授業日の午後に“東日本大震災”をテーマに特別授業を開きます。地震、震災、被災地、私たちにできる事、などについて今一度考えてみましょう。お菓子も食べられる楽しい授業です。気軽に参加して下さい。

## ■ 1:00～2:05 第一部 地震についての講演会

講師：加納靖之先生（京都大学防災研究所）

演題：「震災を引き起こした大地震～

東北地方太平洋沖地震と北丹後地震」

〈講演の概要〉

2011年3月に発生した東北地方太平洋沖地震(東日本大震災)はどのような地震であり震災であったのかを改めて考える。また各地で発生している数多くの余震についてなど、科学的にも社会的にも興味や影響が大きいと思われる話題を紹介する。さらに、丹後の地で1927年に発生した北丹後地震(丹後大震災)についても紹介し、身近な防災を考えるきっかけにしたい。

〈講師の紹介〉

加納靖之先生は1975年岡山県生まれ。大学進学のため京都へ。大学1年の時に起きた兵庫県南部地震(阪神淡路大震災/1995年)の被害に衝撃を受ける。大学では地球惑星科学、特に地震学を学ばれる。2008年より京都大学防災研究所地震予知研究センター助教。



## ■ 2:05～2:30 ティータイム ～お茶を飲みながら～

- 陸前高田市で被災し再開したお店の和菓子とお茶を味わう!!
- 青森県～千葉県の巨大な地形図で被災地の全体を眺める!
- 陸前高田災害FM放送を会場で流します!
- 霧箱で見えない放射線を見る実験コーナー!
- 陸前高田市の震災前と震災後の写真を展示!
- 加納先生が持参される地震計や写真を展示!



## ■ 2:30～4:00 第二部 被災地に関わる報告とお話

- “京丹後市の陸前高田市復興支援活動について”  
田崎正浩さん(京丹後市企画総務部総務課)
- “本でつながる思いやりの輪～陸前高田市図書館ゆめプロジェクト～”  
峰山高校生徒会執行部
- “気仙沼市にて津波で被災した建物を解体(2011冬)”  
小住祐基先生(本校数学科)
- “石巻市で被災者支援ボランティア活動に参加して(2012春・夏)”  
松川友哉君(2年4組)・吉岡佑弥君(2年4組)
- “福島第一原発から10km・南相馬市の現在(2012冬)”  
小長谷誠先生・谷哲郎先生(本校理科)
- “東日本大震災に寄せる想い”  
京崎秀樹校長先生

